

災害ボランティアセンター 3つの原則

支援の対象は被災者（地）であり、
支援はすべて被災者（地）のために。

運営に関する考え方や進め方は、
地元を知る被災地（社協）が中心に。

ボランティアや行政、多様な団体・
機関とが一緒になって運営する。



災害ボランティアセンターの運営訓練

災害支援活動に
関心はありませんか？

「災害ボランティアの活動に関心がある」「災害時にボランティア活動がしたい」など、災害時のボランティア活動を考えておられる方は、お気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ】
流山市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒270-0157
流山市平和台2-1-2
流山市ケアセンター3階

TEL : 04-7159-4939
FAX : 04-7159-4736
Email :
volcen@nagareyamashakyo.com



災害
ボランティア
センター



令和6年1月の能登半島地震で
液状化の被害を受けた石川県内灘町

災害ボランティアセンターは、被災者・被災地を主体にボランティアの協力を得て、地域の復興や支援のための役割を担い、災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。

流山市では、流山市社会福祉協議会が
中心となって運営します。

災害ボランティアセンターは被災者の声とボランティアの想いをつなぎます

被災者の声（お願いごと）

- 家のタンスや食器棚が倒れてしまった
- 物を運びたいが重たくて一人ではできない
- 家の中を一人で片付けられない



被災者

助かりました。
ありがとう!!



- ◆ボランティアが支援に向かいます
- ◆被災者の依頼内容に沿って活動します

災害 ボランティアセンター

災害ボランティアセンター職員

依頼

生活を再建するため、一人ではできない力仕事や、誰かの支えが必要な困りごとを聞き取ります。（支援ニーズを把握）

支援

市内外からボランティアを受け入れ、被災者からの依頼に対して活動できる方を募集し、支援につなげます。

ボランティア
活動希望者



登録